

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名

自治体名

安来市

消防団名

安来市消防団

1 事業の目的

消防団員ドローン操縦者育成

2 事業内容

現在保有するドローンに不具合が生じたのを機会に、消防団員の力向上モデルで採択された予算で高機能ドローンを購入し、必要とされる法律などを専門講師より講義を受けた。全員が初学者であり、机上で操作できるシミュレータを購入し、基本操作訓練を実施した。また、画像、動画情報の伝送システムにより、現在の伝送システムによりも速やかな情報共有が可能となった。通常災害は当然であるが、広範囲の災害においては消防団員は欠かせないものであることから、団指揮本部員(団幹部)への教育も実施した。

3 事業成果

実施前の初期段階での消防団員への説明では、多くの団員に興味、関心を持っていただけたと感じた。団員個々に振り返りを行ったところ、スキルアップ意欲が高く、現段階では国家資格の必要なく、ドローンを飛行させることができるが、国家資格を取得したいとの意見を頂いた。資格取得には高額な費用が掛かるが、安心安全に操縦するうえで必要なものであると考える。今後は予算計上等を考慮し継続的な運用を目指したい。この事業を機会に消防団員の活動の裾野を広げることに尽力する。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
説明会	回数	1回	1回	
参加者	人数	11人	11人	
検討会・打合せ	回数	3回	3回	

5 その他参考情報

